(19)日本国特許庁 (JP)

'n

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平8-254373

(43)公開日 平成8年(1996)10月1日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>		識別記号	庁内整理番号	ΡI			技術表示箇所
F 2 5 B	39/02			F 2 5 B	39/02	P	
F 2 8 D	7/16			F 2 8 D	7/16	В	

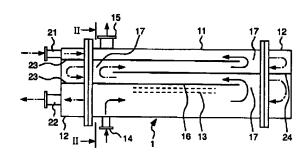
## 審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 5 頁)

(21)出願番号	特顧平7-58867	(71)出顧人	000001199
			株式会社神戸製鋼所
(22)出顧日	平成7年(1995)3月17日		兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目3番18号
		(72)発明者	松井 ▲晧▼
			兵庫県高砂市荒井町新浜2丁目3番1号
			株式会社神戸製鋼所高砂製作所内
		(72)発明者	概場 一郎
			兵庫県高砂市荒井町新浜2丁目3番1号
			株式会社神戸製鋼所高砂製作所内
		(72)発明者	青木 勇
			兵庫県高砂市荒井町新浜2丁目3番1号
			株式会社神戸製鋼所高砂製作所内
		(74)代理人	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,

#### (54) 【発明の名称】 非共沸混合冷媒用横形蒸発器

## (57)【要約】

【目的】 実用的な長さとし、冷媒の液面の制御が容易 で、製造容易で冷媒の入口と出口での冷媒の成分比に変 化を生じない非共沸混合冷媒用横形蒸発器を提供する。 【構成】 蒸発器1は、シェル11側に冷媒を流し、チ ューブ13側に被冷却流体を流す満液式シェルアンドチ ューブ形の非共沸混合冷媒用横形のものであって、シェ ル11内の空間を、この空間の両端面を端面とする複数 の小空間に分割し、かつ下方の小空間よりも上方の小空 間の容積を大きくするとともに、隣接する小空間同志を 連通させる開口部17を上記両端面のいずれか一方の側 に形成し、シェル11の下部の冷媒液入口14から上部 の冷媒ガス出口15まで連続したジグザク状の冷媒流路 を形成する斜行板16と、シェル11を軸方向に貫通す る複数のチューブ13内での上記被冷却流体の流動方向 を上記冷媒流路における冷媒の流動方向とは逆にする仕 切り壁23,24を有するヘッダー18とを設けて形成 してある。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 シェル側に冷媒を流し、チューブ側に被冷却流体を流す満液式シェルアンドチューブ形の非共沸混合冷媒用横形蒸発器において、シェル内の空間を、この空間の両端面を端面とする複数の小空間に分割し、かつ下方の小空間よりも上方の小空間の容積を大きくするとともに、隣接する小空間同志を連通させる開口部を上記両端面のいずれか一方の側に形成し、上記シェルの下部の冷媒液入口から上部の冷媒ガス出口まで連続したジグザク状の冷媒流路を形成する斜行板と、上記シェルを10軸方向に貫通する複数のチューブ内での上記被冷却流体の流動方向を上記冷媒流路における冷媒の流動方向とは逆にする仕切り壁を有するヘッダーとを設けて形成したことを特徴とする非共沸混合冷媒用横形蒸発器。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、シェル側に冷媒を流 し、チューブ側に被冷却流体を流す満液式シェルアンド チューブ形の非共沸混合冷媒用横形蒸発器に関するもの である。

【従来の技術】従来、被冷却流体の流れ方向に沿った複

#### [0002]

数の蒸発室と、被冷却流体の最下流側に位置する蒸発室 に非共沸混合冷媒の供給口と、被冷却流体の最上流側に 位置する蒸発室に冷媒ガスの取出口とを備えるととも に、被冷却流体の流れ方向に隣接する蒸発器間に冷媒液 用導通路と冷媒ガス用導通路とを備えた非共沸混合冷媒 用蒸発器が公知である(特開昭61-262568号公 報)。一定の圧力下で露点、沸点が異なる複数の冷媒 (単一冷媒)を混合させた非共沸混合冷媒を用いた冷凍 30 装置では、蒸発器での伝熱性能を向上させるために、通 常、冷媒と被冷却流体(水,ブライン等)のそれぞれに おいて生じる出入口温度差を利用した対向流、さらに具 体的には1パス対向流の熱交換器が採用されている。な お、本明細書において流体が入口から出口に向かって流 動する間に、流動方向を変えない場合、即ち流動方向を 一定に保つ場合を1パス、一度だけ変える場合を、即ち 流動方向を正、逆と変える場合を2パスという。3パス 以上についても同様であり、例えば流動方向を正、逆、 正と変える場合を3パス,正,逆,正,逆と変える場合 40 を4パスという。

【0003】図6は、非共沸混合冷媒を用いた場合における1パス対向流の蒸発器の出入口での、冷媒と被冷却流体の望ましい温度変化の様子を示したものである。冷媒と被冷却流体とは、互いに逆方向に流動しつつ熱交換し、冷媒はその入口から出口に向かって温度上昇してゆく一方、被冷却流体はその入口から出口に向かって温度降下してゆく。そして、蒸発器内での各位置で冷媒と被冷却流体との間で一定の温度差を保ち、上記各位置で同じように熱交換が行われる。

2

【0004】この場合、冷媒入口(即ち、冷媒液入口) および冷媒出口(冷媒ガス出口)での冷媒の成分比を同一にするのがよく、この点で、蒸発器としては、シェル側が被冷却流体で、チューブ側が冷媒で、チューブ側の出口に至る前に冷媒を完全に蒸発させる直膨式のものが望ましい。一方、伝熱性能を向上させる為には、シェル側が冷媒で、チューブ側が被冷却流体で、シェル内で冷媒を流動させることはしない満液式か望ましい。

【0005】上記公報に記載の従来公知の蒸発器は、上記チューブ式と直膨式を兼ね備えたものであって、冷媒を移動させ、複数の冷却室である蒸発室を通過させる過程で混合冷媒液の成分比を低沸点冷媒が大の状態から高沸点冷媒が大の状態に段階的に変化させるようにしたものである。具体的には、各蒸発室を冷媒液用移送管と冷媒ガス用移送管により接続し、各移送管の位置、そこでの流量を調整することにより冷媒液、ガス分、各々の成分比を段階的に変化させるようにしてある。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】上記従来の装置の場 合、構造が余りにも複雑となる他、各蒸発室での液面レ ベルの制御を必要とするという問題がある。また、被冷 却流体の流路が1パスの構造になっており、流体速度を 最適化、具体的には1.5~2.5m/secにしよう とすると、熱交換器である蒸発器の長さは非実用的な長 さになる。これに対して、蒸発器の長さを実用的なもの にしようとすると、複数の円筒を並列配置するか、単一 円筒を複数分割した構造を採用する必要がある。複数円 筒を並列配置すれば装置がおおきくなるとともに複雑に なり、複数分割した構造を採用すれば個々の液面制御が できないという問題が生じる。本発明は、斯る従来の問 題点を課題としてなされたもので、実用的な長さとし、 冷媒の液面の制御が容易で、製造容易で冷媒の入口と出 口での冷媒の成分比に変化を生じない非共沸混合冷媒用 横形蒸発器を提供しようとするものである。

#### [0007]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、本発明は、シェル側に冷媒を流し、チューブ側に被冷却流体を流す満液式シェルアンドチューブ形の非共沸混合冷媒用横形蒸発器において、シェル内の空間を、この空間の両端面を端面とする複数の小空間に分割し、かつ下方の小空間よりも上方の小空間の容積を大きくするとともに、隣接する小空間同志を連通させる開口部を上記両端面のいずれか一方の側に形成し、上記シェルの下部の冷媒液入口から上部の冷媒ガス出口まで連続したジグザク状の冷媒流路を形成する斜行板と、上記シェルを軸方向に貫通する複数のチューブ内での上記被冷却流体の流動方向を上記冷媒流路における冷媒の流動方向とは逆にする仕切り壁を有するヘッダーとを設けて形成した。

50 [0008]

【作用】上記発明のように構成することにより、冷媒液 に流動性が得られ、冷媒液は各小空間をほぼ水平方向に 抵抗なく移動して下部に溜まり、冷媒ガスは上方に向か って移動し、冷媒液から蒸発したガスのガス抜きが容易 に行われるようになり、かつ最終の小空間のみの液面制 御で足りるようになる。

## [0009]

【実施例】次に、本発明の一実施例を図面にしたがって 説明する。図1,2は、本発明の第1実施例に係る非共 沸混合冷媒用横形蒸発器1を示し、円筒形状のシェル1 10 1の両側にヘッダー12を取り付け、シェル11内に多 数のチューブ13を貫通させて形成してある。 なお、図 1では、実際には多数のチェーブ13が横方向に表れる が、図面を見易くするためにこのチューブ13について は、1本のみ例示的に示してある。

【0010】シェル11は、下部に冷媒液入口14を、 上部に冷媒ガス出口15を有している。また、シェル1 1内には、この内部の空間を、その両端面を端面とする 複数の小空間に分割する複数枚の斜行板16、本実施例 では3枚の斜行板16が配設してある。また、この斜行 20 板16により仕切られる小空間については、下方の小空 間よりも上方の小空間の容積が大きくなっている。さら に、隣接する小空間同志を連通させる開口部17を上記 両端面のいずれか一方の側に形成してあり、上記シェル 11の下部の冷媒液入口14から上部の冷媒ガス出口1 5まで連続したジグザク状の冷媒流路が形成されてい

【0011】例えば、上記実施例の場合には、小空間は 4個形成され、図1において実線の矢印で示すように、 冷媒液入口14から第1の小空間に流入した冷媒は右方 30 に移動し、右端の開口部17から第2の小空間に流入し て左方に移動し、左端の開口部17から第3の小空間に 流入して右方に移動し、右端の開口部17から第4の小 空間に流入して左方に移動し、冷媒ガス出口15から出 てゆくようになっている。なお、本実施例の場合は、4 パス構造になっている。ここで、斜行板16の傾斜角 は、限定するものではないが、水平方向に対して30° ~45°の間にあるのが望ましい。

【0012】本実施例の場合、シェル11の両側に取り 付けた二つのヘッダー12のうち、図1において左側の 40 ヘッダー12には、被冷却流体用の入口21および出口 22が設けてある。また、この左側のヘッダー12の内 部には、上記第1の小空間を貫通するチューブ13と第 2, 第3の小空間を貫通するチューブ13、および第 2、第3の小空間を貫通するチューブ13と第4の小空 間を貫通するチューブ13とを隔離する2枚の仕切り壁 23が配設してある。さらに、右側のヘッダー12に は、第1,第2の小空間を貫通するチューブ13と第 3, 第4の小空間を貫通するチューブ13とを隔離する 仕切り壁24が配設してある。そして、シェル11内で 50 発器1内に流れ、ここで上述したようにチューブ13を

は、冷媒の流動方向とチューブ13内の被冷却流体の流 動方向が逆となり、対向流の状態になる。また、上記冷 媒が全体的には下方から上方に向けて移動するのに対し て、この被冷却流体は、図1において一点鎖線の矢印で 示すように、全体的には上方から下方に向けて移動する ようになっている。さらに、各チューブ13は、冷媒液 中に完全に浸るようになっており、満液式のものと同様 のものとなっている。

【0013】なお、各チューブ13内での被冷却流体の 流速を同一にするために、上記各小空間を貫通するチュ ーブ13の本数を同じにするのが望ましい。そして、上 述したように斜行板16の左右の端部に、交互に開口部 17を設けてジグザグ状の複数パスにすることにより、 流動抵抗が少なく、冷媒液に流動性が得られ、冷媒液が 各小空間をほぼ水平方向に抵抗なく移動して下部に溜ま り、各小空間での液面レベルがほぼ均一化されるととも に、冷媒ガスが上方に溜まり冷媒液から蒸発したガスの ガス抜きが容易となっている。図2は冷媒液、冷媒ガス の移動の様子を示したもので、同図中矢印Aで示すよう に、第1の小空間から第4の小空間へと移動し、冷媒ガ スは上方に向かって移動し易くなっており、同じく矢印 Bで示すように移動する。ちなみに、第1の小空間から 第4の小空間に向かって高沸点冷媒の比率は増大する。 【0014】また、このように満液式で、複数パス対向 流とすることにより、伝熱性能が良好で、被冷却流体の 流速を最適化し、蒸発器の長さを実用的なものとするこ とができるようになっている。さらに、冷媒液の液面制 御は最終の小空間、上記実施例の場合では、第4の小空 間のみでよく、液面制御が簡単で、この最終空間は大き な空間をとることができるようになっており、冷媒ガス 出口15から冷媒を液体状態で流出させる、いわゆる液 バックが生じないようになっている。

【0015】図3は、上記第1実施例に係る蒸発器1を 適用したヒートポンプを示し、圧縮機31、凝縮器3 2,膨張弁33,蒸発器1を含む冷媒の閉じた循環流路 が形成されている。蒸発器1には、この内部の、例えば 第4の小空間における冷媒液の液面レベルを制御するレ ベルコントローラ34を設け、この液面レベルの高低に 応じて膨張弁33の開度を調節するようになっている。 即ち、この液面レベルが高くなる程、膨張弁33の開度 は大きくなる。また、凝縮器32には高温側熱源となる 水を循環させる流路35、蒸発器1の入口21および出 口22には、低温側熱源となる被冷却流体である水、或 はブラインを循環させる流路36が接続してある。

【0016】そして、周知のように圧縮機31にて圧縮 された冷媒ガスは凝縮器32に送られ、ここで冷媒ガス は流路35内を流れる水に熱を与えて温度降下して凝縮 して膨張弁33に至る。凝縮して液体状態になった冷媒 は、膨張弁33にて膨張することにより一部蒸発して蒸

介して熱交換して、被冷却流体から熱を奪って、完全に 蒸発し、冷媒ガスとなって圧縮機31に戻り、以後上記 同様の循環を繰り返す。一方、蒸発器1にて冷却された 被冷却流体は冷熱源として利用される。

【0017】図4は、本発明の第2実施例に係る非共沸混合冷媒用横形蒸発器2を示し、図1,2に示す蒸発器1とは、新たに高沸点冷媒液抽出口41を設けた点を除き、他は実質的に同一であり、互いに共通する箇所については同一番号を付して説明を省略する。さらに、詳説すれば、この高沸点冷媒液抽出口41は、本実施例にお10いて、最終の小空間である第4の小空間に開口させたものである。そして、この蒸発器2は、高沸点冷媒液が滞留し易い最終の小空間から、この冷媒液を強制的に抽出して、別途熱交換器を設け、ここで完全に蒸発させることを可能としものである。

【0018】図5は、蒸発器2を適用したヒートポンプを示し、図3に示すヒートポンプと互いに共通する箇所については、同一番号を付して説明を省略する。このヒートポンプでは、凝縮器32と膨張弁33との間に吸込液ガス熱交換器51を設ける一方、蒸発器2の冷媒ガス20出口15を出た冷媒ガスを吸込液ガス熱交換器51に導く流路52と、この流路に連通し、吸込液ガス熱交換器51から圧縮機31の吸込口に至る流路53とを設けてある。また、流路52には高沸点冷媒液抽出口41に接続した流路54を合流させてある。

【0019】そして、蒸発器2からの冷媒ガス、と高沸 点とを混合させて、吸込液ガス熱交換器51に導き、こ こで凝縮器32からの高圧の冷媒液との間で熱交換さ せ、冷媒液抽出口41からの高沸点の冷媒液を完全に蒸 発させて、圧縮機31に送り出すようになっている。な 30 お、吸込液ガス熱交換器51には、この内部の、高沸点 冷媒液抽出口41からの冷媒液の液面レベルを制御する レベルコントローラ55を設け、この液面レベルの高低 に応じて膨張弁33の開度を調節するようになってい る。即ち、この液面レベルが高くなる程、膨張弁33の 開度は大きくなる。このように、高沸点冷媒液を吸込液 ガス熱交換器51に導くことにより、冷媒液を流動さ せ、伝熱性能をより一層向上させ、高沸点冷媒液を完全 にガス化させるようしてある。そして、斯る構成によ り、冷媒の成分比を蒸発器2の入口と同一に保ち、かつ 40 蒸発器2の冷媒液入口14での温度を低下させ、蒸発器 2で熱交換する熱量を増大させることにより、成績係数 を向上させるようになっている。

[0020]

【発明の効果】以上の説明より明らかなように、本発明 によれば、シェル側に冷媒を流し、チューブ側に被冷却 流体を流す満液式シェルアンドチューブ形の非共沸混合 冷媒用横形蒸発器において、シェル内の空間を、この空間の両端面を端面とする複数の小空間に分割し、かつ下方の小空間よりも上方の小空間の容積を大きくするとともに、隣接する小空間同志を連通させる開口部を上記両端面のいずれか一方の側に形成し、上記シェルの下部の冷媒液入口から上部の冷媒ガス出口まで連続したジグザク状の冷媒流路を形成する斜行板と、上記シェルを軸方向に貫通する複数のチューブ内での上記被冷却流体の流動方向を上記冷媒流路における冷媒の流動方向とは逆にする仕切り壁を有するヘッダーとを設けて形成してあ

6

【0021】このように、斜行板のいずれかの一方の側に、交互に開口部を設けてジグザグ状の複数パスにすることにより、流動抵抗が少なく、冷媒液に流動性が得られ、冷媒液が各小空間をほぼ水平方向に抵抗なく移動して下部に溜まり、各小空間での液面レベルがほぼ均一化されるとともに、冷媒ガスが上方に溜まり冷媒液から蒸発したガスのガス抜きが容易となる。また、このように満液式で、複数パス対向流とすることにより、伝熱性能が良好で、被冷却流体の流速を最適化し、蒸発器の長さを実用的なものとすることができるよう他、冷媒液の液面制御は最終の小空間のみでよく、液面制御が簡単で、この最終空間は大きな空間をとることができるようになっており、冷媒ガス出口から冷媒を液体状態で流出させる、いわゆる液バックを奉仕することができる等の効果を奏する。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の第1実施例に係る非共沸混合冷媒用 横形蒸発器の断面図である。

【図2】 図1に示す蒸発器のII-II線断面図である。

【図3】 図1,2に示す蒸発器を適用したヒートポンプの機器構成を示す図である。

【図4】 本発明の第2実施例に係る非共沸混合冷媒用 横形蒸発器の断面図である。

【図5】 図4に示す蒸発器を適用したヒートポンプの 機器構成を示す図である。

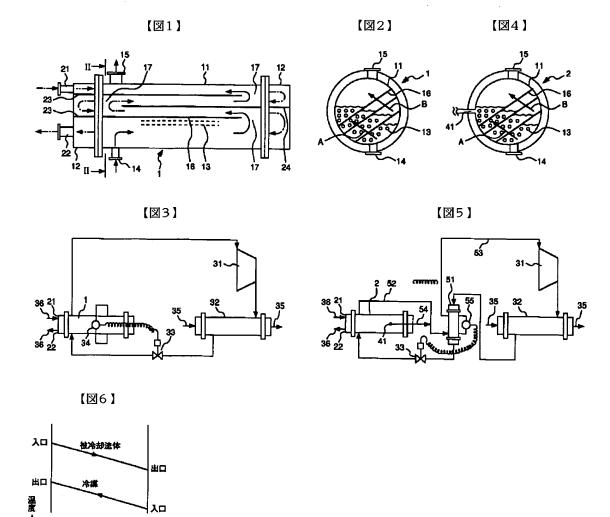
【図6】 非共沸混合冷媒を用いた場合における対向流 の蒸発器における望ましい温度変化の様子を示す図であ る。

## 【符号の説明】

16 斜行板

1,2 蒸発器11 シェル12 ヘッダー13 チューブ14 冷媒液入口15 冷媒ガス出

17 開口部



PAT-NO:

JP408254373A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 08254373 A

TITLE:

HORIZONTAL TYPE EVAPORATOR FOR NONAZEOTROPIC MIXTURE

REFRIGERANT

PUBN-DATE:

October 1, 1996

INVENTOR-INFORMATION: NAME MATSUI, AKIRA SAKURABA, ICHIRO AOKI, ISAMU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

**COUNTRY** 

**KOBE STEEL LTD** 

N/A

APPL-NO:

JP07058867

APPL-DATE: March 17, 1995

INT-CL (IPC): F25B039/02, F28D007/16

# ABSTRACT:

PURPOSE: To facilitate the surface control of a mixture refrigerant, to facilitate the production of an evaporator, and to prevent the change of the mixture refrigerant constituent ratio of a refrigerant inlet to a refrigerant outlet, by providing headers with partition walls whereby the flowing direction of a fluid to be refrigerated in a plurality of tubes passing through a shell is reversed against the flowing direction of the mixture refrigerant.

CONSTITUTION: A space in a shell 11 is divided into a plurality of small spaces, both end faces of each of the small spaces are the end faces of the shell 11, and the volume of the small space at the upper side is formed larger than that of the small space at the lower side. Opening parts 17 through which the small spaces neighboring with each other communicate are formed on either side of the end faces. Obliquely placed plates forming a refrigerant flow way in zigzag shape, continuing from an liquid refrigerant inlet 14 at the lower part of the shell 11 to a gaseous refrigerant outlet 15 at the upper part thereof are provided. Furthermore, headers 12 having partition walls 23, 24 are formed so that the flowing direction of a fluid to be refrigerated in a plurality of tubes 13 axially passing through the shell 11 can be reversed against the flowing direction of a refrigerant in the refrigerant flow-way.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-254373

(43) Date of publication of application: 01.10.1996

(51)Int.CI.

F25B 39/02 F28D 7/16

.....

(21)Application number : 07-058867

(71)Applicant: KOBE STEEL LTD

(22) Date of filing:

17.03.1995

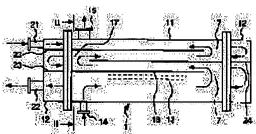
(72)Inventor: MATSUI AKIRA

**SAKURABA ICHIRO** 

**AOKI ISAMU** 

# (54) HORIZONTAL TYPE EVAPORATOR FOR NONAZEOTROPIC MIXTURE REFRIGERANT (57) Abstract:

PURPOSE: To facilitate the surface control of a mixture refrigerant, to facilitate the production of an evaporator, and to prevent the change of the mixture refrigerant constituent ratio of a refrigerant inlet to a refrigerant outlet, by providing headers with partition walls whereby the flowing direction of a fluid to be refrigerated in a plurality of tubes passing through a shell is reversed against the flowing direction of the mixture refrigerant. CONSTITUTION: A space in a shell 11 is divided into a plurality of small spaces, both end faces of each of the small spaces are the end faces of the shell 11, and the volume of the small space at the upper side is formed larger than that of the small space at the lower side. Opening parts 17 through which the small spaces neighboring with each other communicate are formed on either side of the end faces. Obliquely placed plates forming



a refrigerant flow way in zigzag shape, continuing from an liquid refrigerant inlet 14 at the lower part of the shell 11 to a gaseous refrigerant outlet 15 at the upper part thereof are provided. Furthermore, headers 12 having partition walls 23, 24 are formed so that the flowing direction of a fluid to be refrigerated in a plurality of tubes 13 axially passing through the shell 11 can be reversed against the flowing direction of a refrigerant in the refrigerant flow-way.

# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

# **CLAIMS**

[Claim(s)]

[Claim 1] In the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants of the filled liquid system shell and the tube form where pour a refrigerant to a shellside and a cooled fluid is poured to a sink and a tubeside While dividing the space in shell into two or more small space which makes the both-ends side of this space an end face and making the volume of upper small space larger than downward small space. The skew plate which forms opening which makes the adjoining small space comrade open for free passage in the either side of the above-mentioned both-ends sides, and forms the refrigerant passage of the shape of JIGUZAKU which continued from the refrigerant liquid inlet port of the lower part of the above-mentioned shell to the upside refrigerant gas outlet, The broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants characterized by preparing and forming the header which has the bridgewall which makes contrary to the flow direction of the refrigerant in the above-mentioned refrigerant passage the flow direction of the above-mentioned cooled fluid within two or more tubes which penetrate the above-mentioned shell to shaft orientations.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## **DETAILED DESCRIPTION**

# [Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants of the filled liquid system shell and the tube form where pour a refrigerant to a shellside and it pours a cooled fluid to a sink and a tubeside.

[0002]

[Description of the Prior Art] While equipping with the output port of a refrigerant gas conventionally the evaporation chamber located in two or more evaporation chambers along the flow direction of a cooled fluid, and the evaporation chamber located in the lowest style side of a cooled fluid at the feed hopper of a nonazeotropy mixing refrigerant, and the maximum upstream of a cooled fluid, the evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants equipped with the flow way for refrigerant liquid and the flow way for refrigerant gases between the evaporators contiguous to the flow direction of a cooled fluid is well-known (JP,61-262568,A). In the freezer using the non-azeotropy mixing refrigerant with which two or more refrigerants (single refrigerant) with which a dew-point differs from the boiling point under a fixed pressure were mixed, in order to raise the heat transfer engine performance in an evaporator, the heat exchanger of one-pass counterflow is specifically adopted as the counterflow and the pan which usually used the entrance temperature gradient produced in each of a refrigerant and cooled fluids (water, brine, etc.). In addition, when not changing the flow direction while a fluid flows toward an outlet in this specification from an inlet port, the case where the case, i.e., the flow direction, where the case where the flow direction is kept constant is changed only an one pass and at once is changed with forward and reverse is called two pass. The same is said of 3 or more \*\*\*\*s, for example, the case where the case where the flow direction is changed with forward, reverse, and forward is changed with three pass, forward, reverse, forward, and reverse is called four pass.

[0003] <u>Drawing 6</u> shows the situation of the desirable temperature change of the refrigerant and the cooled fluid in the entrance of the evaporator of one-pass counterflow at the time of using a non-azeotropy mixing refrigerant. While heat exchange of them is carried out and a refrigerant and a cooled fluid carry out the temperature rise of the refrigerant toward an outlet from the inlet port, flowing to hard flow mutually, they carry out the temperature reduction of the cooled fluid toward an outlet from the inlet port. And a temperature gradient fixed between a refrigerant and a cooled fluid is maintained in each location within an evaporator, and heat exchange is performed similarly in each above-mentioned location.

[0004] In this case, it is good to make the same the component ratio of the refrigerant in a refrigerant inlet port (namely, refrigerant liquid inlet port) and a refrigerant outlet (refrigerant gas outlet), it is this point, and the thing of the \*\*\*\* type which a shellside is a cooled fluid, a tubeside is a refrigerant, and evaporates a refrigerant completely as an evaporator before reaching the outlet of a tubeside is desirable. On the other hand, in order to raise the heat transfer engine performance, that a tubeside makes a refrigerant flow within shell by the cooled fluid with a refrigerant has a desirable shellside in the filled liquid system which is not carried out.

[0005] The evaporator with a conventionally well-known publication in the above-mentioned official report combines the above-mentioned tube type and a \*\*\*\* type, a refrigerant is moved, and it is made for a low-boiling point refrigerant to change the component ratio of mixed refrigerant liquid from an adult condition gradually [a high-boiling point refrigerant] in the adult condition in the process in which the evaporation

chamber which are two or more cooling rooms is passed. Each evaporation chamber is connected with migration tubing for refrigerant liquid, and migration tubing for refrigerant gases, and it is made to specifically have changed gradually a part for refrigerant liquid and gas, and each component ratio by adjusting the location of each migration tubing, and the flow rate of a there.

[Problem(s) to be Solved by the Invention] In the case of the above-mentioned conventional equipment, structure becomes complicated also to remainder, and also there is a problem of needing control of the oil-level level in each evaporation chamber. Moreover, the passage of a cooled fluid has structure of an one pass, and optimization and the die length of the evaporator which is a heat exchanger when it is specifically going to make it 1.5 - 2.5 m/sec turn into impractical die length in a fluid rate. On the other hand, if it is going to make the die length of an evaporator practical, it is necessary to adopt the structure which carried out the parallel arrangement of two or more cylinders, or divided two or more single cylinders. if the parallel arrangement of the cylinder of two or more yen is carried out -- equipment -- \*\*\*\* -- while becoming, it becomes complicated, and if the divided structure which it hears is adopted, the problem that each liquid level control cannot be performed will arise. that by which this invention was made considering the trouble of the \*\*\*\* former as a technical problem -- it is -- practical die length -- carrying out -- control of the oil level of a refrigerant -- easy -- manufacture -- it is easy and is going to offer the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants which does not produce change in the component ratio of the refrigerant in the inlet port and outlet of a refrigerant.

[0007]

[Means for Solving the Problem] In the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants of the filled liquid system shell and the tube form where this invention pours a refrigerant to a shellside and pours a cooled fluid to a sink and a tubeside in order to solve the above-mentioned technical problem While dividing the space in shell into two or more small space which makes the both-ends side of this space an end face and making the volume of upper small space larger than downward small space The skew plate which forms opening which makes the adjoining small space comrade open for free passage in the either side of the above-mentioned both-ends sides, and forms the refrigerant passage of the shape of JIGUZAKU which continued from the refrigerant liquid inlet port of the lower part of the above-mentioned shell to the upside refrigerant gas outlet, The header which has the bridgewall which makes contrary to the flow direction of the refrigerant in the above-mentioned refrigerant passage the flow direction of the above-mentioned cooled fluid within two or more tubes which penetrate the above-mentioned shell to shaft orientations was prepared and formed.

[Function] By constituting like the above-mentioned invention, a fluidity is acquired by refrigerant liquid, refrigerant liquid moves in each smallness space that there is no resistance almost horizontally, and collects on the lower part, a refrigerant gas moves toward the upper part, and gas drainage of the gas which evaporated from refrigerant liquid comes to be performed easily, and the liquid level control of only the last small space comes to be sufficient.

[0009]

[Example] Next, one example of this invention is explained according to a drawing. Drawing 1 and 2 show the broadside evaporator 1 for non-azeotropy mixing refrigerants concerning the 1st example of this invention, attach a header 12 in the both sides of the cylindrical shape-like shell 11, in shell 11, make many tubes 13 penetrate and are formed. In addition, by drawing 1, although many tubes 13 appear in a longitudinal direction in fact, in order to make a drawing legible, about this tube 13, one is shown in instantiation.

[0010] Shell 11 has the refrigerant liquid inlet port 14 in the lower part, and has the refrigerant gas outlet 15 in the upper part. Moreover, in shell 11, three skew plates 16 are arranged by two or more skew plates 16 and this example which divide the space of this interior into two or more small space which makes that both-ends side an end face. Moreover, about the small space divided with this skew plate 16, the volume of upper small space is large rather than downward small space. Furthermore, the opening 17 which makes the adjoining small space comrade open for free passage is formed in the either side of the above-mentioned both-ends sides, and the refrigerant passage of the shape of JIGUZAKU which continued from the refrigerant liquid inlet port 14 of the lower part of the above-mentioned shell 11 to the upside refrigerant gas outlet 15 is formed.

[0011] For example, as four small space is formed in the case of the above-mentioned example and the arrow head of a continuous line shows <u>drawing 1</u> to it The refrigerant which flowed into the 1st small space from the refrigerant liquid inlet port 14 moves to the method of the right, flows into the 2nd small space from the right end opening 17, and moves to a left. It flows into the 3rd small space from the left end opening 17, and it moves to the method of the right, it flows into the 4th small space from the right end opening 17, moves to a left, and goes away from the refrigerant gas outlet 15. In addition, in the case of this example, it has 4 path structures. Here, although the tilt angle of the skew plate 16 is not limited, it is desirable that it receives horizontally and is among 30 degrees - 45 degrees.

[0012] In the case of this example, in <u>drawing 1</u>, the inlet port 21 and outlet 22 for cooled fluids are established in the left-hand side header 12 among two headers 12 attached in the both sides of shell 11. Moreover, the bridgewall 23 of two sheets which isolates the tube 13 which penetrates the tube [ which penetrates the small space of the above 1st ] 13, 2nd and tube 13 which penetrates 3rd small space and 2nd, and 3rd small space, and the tube 13 which penetrates the 4th small space is arranged in the interior of the header 12 of this left-hand side. Furthermore, the bridgewall 24 which isolates the tube 13 which penetrates the 1st and 2nd small space, and the tube 13 which penetrates the 3rd and 4th small space is arranged in the right-hand side header 12. And within shell 11, the flow direction of a refrigerant and the flow direction of the cooled fluid in a tube 13 become reverse, and will be in the condition of counterflow. Moreover, to on the whole the above-mentioned refrigerant moving towards the upper part from a lower part, on the whole, from the upper part, it turns caudad and this cooled fluid moves, as the arrow head of an alternate long and short dash line shows <u>drawing 1</u>. Furthermore, each tube 13 is completely immersed into refrigerant liquid, and has become the thing of a filled liquid system, and the same thing.

[0013] In addition, in order to make the same the rate of flow of the cooled fluid within each tube 13, it is desirable to make the same the number of the tube 13 which penetrates each above-mentioned smallness space. And by forming opening 17 in the edge of right and left of the skew plate 16 by turns, and making it zigzag-like two or more pass, as mentioned above There is little flow resistance, and while a fluidity is acquired by refrigerant liquid, and refrigerant liquid moves in each smallness space that there is no resistance almost horizontally, collecting on the lower part and equalizing mostly the oil-level level in each smallness space, the gas drainage of the gas by which the refrigerant gas collected up and evaporated from refrigerant liquid is easy. Drawing 2 is what showed the situation of refrigerant liquid and a refrigerant firedamp migration, and as the said drawing Nakaya mark A shows, it moves to the 4th small space from the 1st small space, and toward the upper part, it is easy to move a refrigerant gas and it has become, and as an arrow head B similarly shows, it moves. Incidentally, the ratio of a high-boiling point refrigerant increases toward the 4th small space from the 1st small space.

[0014] Moreover, in this way, by the filled liquid system, by considering as two or more pass counterflow, the heat transfer engine performance can be good, can optimize the rate of flow of a cooled fluid, and can make the die length of an evaporator practical now. Furthermore, in the case of the above-mentioned example [ the small space of last / liquid level control / of refrigerant liquid /, and ], liquid level control is simple only for the 4th small space, this last space can take big space now, and the so-called liquid back into whom it is made to flow in the state of a liquid produces the refrigerant gas outlet 15 to a refrigerant.

[0015] <u>Drawing 3</u> shows the heat pump which applied the evaporator 1 concerning the 1st example of the above, and the circulating flow way which the refrigerant containing a compressor 31, a condenser 32, an expansion valve 33, and an evaporator 1 closed is formed. In an evaporator 1, the level controller 34 which controls the oil-level level of the refrigerant liquid in this interior, for example, the 4th small space, is formed, and the opening of an expansion valve 33 is adjusted to it according to the height of this oil-level level. That is, the opening of an expansion valve 33 becomes large, so that this oil-level level becomes high. Moreover, the water which is a cooled fluid used as a low temperature side heat source, or the passage 36 which circulates brine is connected to the condenser 32 at the inlet port 21 and outlet 22 of passage 35 and an evaporator 1 which circulate the water used as an elevated-temperature side heat source.

[0016] And the refrigerant gas compressed with the compressor 31 as everyone knows is sent to a condenser 32, and a refrigerant gas gives and carries out the temperature reduction of the heat to the water which flows the inside of passage 35, condenses it in it, and results in an expansion valve 33 here. By expanding by the

expansion valve 33, the refrigerant which condensed and changed into the liquid condition evaporates in part, it flows in an evaporator 1, as mentioned above here, it carries out heat exchange through a tube 13, takes heat from a cooled fluid, evaporates completely, serves as a refrigerant gas, and repeats the same circulation as the above to a compressor 31 return and henceforth. On the other hand, the cooled fluid cooled with the evaporator 1 is used as a heat sink.

[0017] <u>Drawing 4</u> shows the broadside evaporator 2 for non-azeotropy mixing refrigerants concerning the 2nd example of this invention, <u>drawing 1</u> and the evaporator 1 of others shown in 2 are substantially the same except except for the point of having newly formed the high-boiling point refrigerant liquid extract opening 41, the same number is attached about the part which is mutually common, and explanation is omitted. Furthermore, if it explains in full detail, the 4th small space which is the last small space will be made to carry out opening of this high-boiling point refrigerant liquid extract opening 41 in this example. And from the last small space in which high-boiling point refrigerant liquid tends to pile up, this evaporator 2 extracts this refrigerant liquid compulsorily, prepares a heat exchanger separately, makes it possible to make it evaporate completely here, and is a thing.

[0018] About the part which is mutually common to the heat pump which shows the heat pump which applied the evaporator 2 and is shown in <u>drawing 3</u>, <u>drawing 5</u> attaches the same number and omits explanation. By this heat pump, while forming the intake liquid gas heat exchanger 51 between a condenser 32 and an expansion valve 33, the passage 52 which leads the refrigerant gas which came out of the refrigerant gas outlet 15 of an evaporator 2 to the intake liquid gas heat exchanger 51, and the passage 53 from the intake liquid gas heat exchanger 51 to [ are open for free passage to this passage, and ] the inlet port of a compressor 31 are formed. Moreover, the passage 54 linked to the high-boiling point refrigerant liquid extract opening 41 is made to have joined passage 52.

[0019] And the refrigerant gas and high-boiling point from an evaporator 2 are mixed, it leads to the intake liquid gas heat exchanger 51, and heat exchange is carried out between the high-pressure refrigerant liquid of a condenser 32 here, and the refrigerant liquid of the high-boiling point from the refrigerant liquid extract opening 41 is evaporated completely, and is sent out to a compressor 31. In addition, in the intake liquid gas heat exchanger 51, the level controller 55 which controls the oil-level level of the refrigerant liquid from the high-boiling point refrigerant liquid extract opening 41 of this interior is formed, and the opening of an expansion valve 33 is adjusted to it according to the height of this oil-level level. That is, the opening of an expansion valve 33 becomes large, so that this oil-level level becomes high. Thus, by leading high-boiling point refrigerant liquid to the intake liquid gas heat exchanger 51, refrigerant liquid is made to flow, the heat transfer engine performance is raised further, and it has carried out as [ make / high-boiling point refrigerant liquid / gasify completely ]. And a coefficient of performance is raised by keeping the component ratio of a refrigerant the same as that of the inlet port of an evaporator 2, and reducing the temperature in the refrigerant liquid inlet port 14 of an evaporator 2 by the \*\*\*\* configuration, and increasing the heating value which carries out heat exchange with an evaporator 2.

[Effect of the Invention] In the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants of the filled liquid system shell and the tube form where according to this invention pour a refrigerant to a shellside and a cooled fluid is poured to a sink and a tubeside so that more clearly than the above explanation While dividing the space in shell into two or more small space which makes the both-ends side of this space an end face and making the volume of upper small space larger than downward small space. The skew plate which forms opening which makes the adjoining small space comrade open for free passage in the either side of the above-mentioned both-ends sides, and forms the refrigerant passage of the shape of JIGUZAKU which continued from the refrigerant liquid inlet port of the lower part of the above-mentioned shell to the upside refrigerant gas outlet, The header which has the bridgewall which makes contrary to the flow direction of the refrigerant in the above-mentioned refrigerant passage the flow direction of the above-mentioned cooled fluid within two or more tubes which penetrate the above-mentioned shell to shaft orientations is prepared, and it has formed.

[0021] Thus, the gas drainage of the gas which the refrigerant gas collected up while there was little flow resistance by preparing opening in one either side of the skew plates by turns, and making it zigzag-like two or more pass, the fluidity was acquired by refrigerant liquid, and refrigerant liquid moved in each smallness space

that there is no resistance almost horizontally, collecting on the lower part and equalizing mostly the oil-level level in each smallness space, and evaporated from refrigerant liquid becomes easy. Moreover, the heat transfer engine performance is good in this way by considering as two or more pass counterflow by the filled liquid system. The liquid level control of others and refrigerant liquid is good only in the last small space so that the rate of flow of a cooled fluid may be optimized and the die length of an evaporator can be made practical, and liquid level control is easy. This last space does so the effectiveness of being able to serve the so-called liquid back who big space can be taken [ back ] now and makes a refrigerant flow out of a refrigerant gas outlet in the state of a liquid.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

# TECHNICAL FIELD

[Industrial Application] This invention relates to the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants of the filled liquid system shell and the tube form where pour a refrigerant to a shellside and it pours a cooled fluid to a sink and a tubeside.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## PRIOR ART

[Description of the Prior Art] While equipping with the output port of a refrigerant gas conventionally the evaporation chamber located in two or more evaporation chambers along the flow direction of a cooled fluid, and the evaporation chamber located in the lowest style side of a cooled fluid at the feed hopper of a nonazeotropy mixing refrigerant, and the maximum upstream of a cooled fluid, the evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants equipped with the flow way for refrigerant liquid and the flow way for refrigerant gases between the evaporators contiguous to the flow direction of a cooled fluid is well-known (JP,61-262568,A). In the freezer using the non-azeotropy mixing refrigerant with which two or more refrigerants (single refrigerant) with which a dew-point differs from the boiling point under a fixed pressure were mixed, in order to raise the heat transfer engine performance in an evaporator, the heat exchanger of one-pass counterflow is specifically adopted as the counterflow and the pan which usually used the entrance temperature gradient produced in each of a refrigerant and cooled fluids (water, brine, etc.). In addition, when not changing the flow direction while a fluid flows toward an outlet in this specification from an inlet port, the case where the case, i.e., the flow direction, where the case where the flow direction is kept constant is changed only an one pass and at once is changed with forward and reverse is called two pass. The same is said of 3 or more \*\*\*\*s, for example, the case where the case where the flow direction is changed with forward, reverse, and forward is changed with three pass, forward, reverse, forward, and reverse is called four pass.

[0003] <u>Drawing 6</u> shows the situation of the desirable temperature change of the refrigerant and the cooled fluid in the entrance of the evaporator of one-pass counterflow at the time of using a non-azeotropy mixing refrigerant. While heat exchange of them is carried out and a refrigerant and a cooled fluid carry out the temperature rise of the refrigerant toward an outlet from the inlet port, flowing to hard flow mutually, they carry out the temperature reduction of the cooled fluid toward an outlet from the inlet port. And a temperature gradient fixed between a refrigerant and a cooled fluid is maintained in each location within an evaporator, and heat exchange is performed similarly in each above-mentioned location.

[0004] In this case, it is good to make the same the component ratio of the refrigerant in a refrigerant inlet port (namely, refrigerant liquid inlet port) and a refrigerant outlet (refrigerant gas outlet), it is this point, and the thing of the \*\*\*\* type which a shellside is a cooled fluid, a tubeside is a refrigerant, and evaporates a refrigerant completely as an evaporator before reaching the outlet of a tubeside is desirable. On the other hand, in order to raise the heat transfer engine performance, that a tubeside makes a refrigerant flow within shell by the cooled fluid with a refrigerant has a desirable shellside in the filled liquid system which is not carried out.

[0005] The evaporator with a conventionally well-known publication in the above-mentioned official report combines the above-mentioned tube type and a \*\*\*\* type, a refrigerant is moved, and it is made for a low-boiling point refrigerant to change the component ratio of mixed refrigerant liquid from an adult condition gradually [ a high-boiling point refrigerant ] in the adult condition in the process in which the evaporation chamber which are two or more cooling rooms is passed. Each evaporation chamber is connected with migration tubing for refrigerant liquid, and migration tubing for refrigerant gases, and it is made to specifically have changed gradually a part for refrigerant liquid and gas, and each component ratio by adjusting the location of each migration tubing, and the flow rate of a there.

[Translation done.]

THIS PAGE BLANK (USPTO)

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## EFFECT OF THE INVENTION

[Effect of the Invention] In the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants of the filled liquid system shell and the tube form where according to this invention pour a refrigerant to a shellside and a cooled fluid is poured to a sink and a tubeside so that more clearly than the above explanation, While dividing the space in shell into two or more small space which makes the both-ends side of this space an end face and making the volume of upper small space larger than downward small space The skew plate which forms opening which makes the adjoining small space comrade open for free passage in the either side of the abovementioned both-ends sides, and forms the refrigerant passage of the shape of JIGUZAKU which continued from the refrigerant liquid inlet port of the lower part of the above-mentioned shell to the upside refrigerant gas outlet. The header which has the bridgewall which makes contrary to the flow direction of the refrigerant in the above-mentioned refrigerant passage the flow direction of the above-mentioned cooled fluid within two or more tubes which penetrate the above-mentioned shell to shaft orientations is prepared, and it has formed. [0021] Thus, the gas drainage of the gas which the refrigerant gas collected up while there was little flow resistance by preparing opening in one either side of the skew plates by turns, and making it zigzag-like two or more pass, the fluidity was acquired by refrigerant liquid, and refrigerant liquid moved in each smallness space that there is no resistance almost horizontally, collecting on the lower part and equalizing mostly the oil-level level in each smallness space, and evaporated from refrigerant liquid becomes easy. Moreover, the heat transfer engine performance is good in this way by considering as two or more pass counterflow by the filled liquid system. The rate of flow of a cooled fluid is optimized, liquid level control is simple only for the small space of last [ liquid level control / of others and refrigerant liquid ], and the effectiveness of being able to serve the socalled liquid back into whom this last space can take big space now, and a refrigerant is made to flow out of a refrigerant gas outlet in the state of a liquid is done so so that the die length of an evaporator can be made practical.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## TECHNICAL PROBLEM

[Problem(s) to be Solved by the Invention] In the case of the above-mentioned conventional equipment, structure becomes complicated also to remainder, and also there is a problem of needing control of the oil-level level in each evaporation chamber. Moreover, the passage of a cooled fluid has structure of an one pass, and optimization and the die length of the evaporator which is a heat exchanger when it is specifically going to make it 1.5 - 2.5 m/sec turn into impractical die length in a fluid rate. On the other hand, if it is going to make the die length of an evaporator practical, it is necessary to adopt the structure which carried out the parallel arrangement of two or more cylinders, or divided two or more single cylinders. if the parallel arrangement of the cylinder of two or more yen is carried out -- equipment -- \*\*\*\* -- while becoming, it becomes complicated, and if the divided structure which it hears is adopted, the problem that each liquid level control cannot be performed will arise, that by which this invention was made considering the trouble of the \*\*\*\* former as a technical problem -- it is -- practical die length -- carrying out -- control of the oil level of a refrigerant -- easy -- manufacture -- it is easy and is going to offer the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants which does not produce change in the component ratio of the refrigerant in the inlet port and outlet of a refrigerant.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## **MEANS**

[Means for Solving the Problem] In the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants of the filled liquid system shell and the tube form where this invention pours a refrigerant to a shellside and pours a cooled fluid to a sink and a tubeside in order to solve the above-mentioned technical problem While dividing the space in shell into two or more small space which makes the both-ends side of this space an end face and making the volume of upper small space larger than downward small space The skew plate which forms opening which makes the adjoining small space comrade open for free passage in the either side of the above-mentioned both-ends sides, and forms the refrigerant passage of the shape of JIGUZAKU which continued from the refrigerant liquid inlet port of the lower part of the above-mentioned shell to the upside refrigerant gas outlet, The header which has the bridgewall which makes contrary to the flow direction of the refrigerant in the above-mentioned refrigerant passage the flow direction of the above-mentioned cooled fluid within two or more tubes which penetrate the above-mentioned shell to shaft orientations was prepared and formed.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## **EXAMPLE**

[Example] Next, one example of this invention is explained according to a drawing. Drawing 1 and 2 show the broadside evaporator 1 for non-azeotropy mixing refrigerants concerning the 1st example of this invention, attach a header 12 in the both sides of the cylindrical shape-like shell 11, in shell 11, make many tubes 13 penetrate and are formed. In addition, by <u>drawing 1</u>, although many tubes 13 appear in a longitudinal direction in fact, in order to make a drawing legible, about this tube 13, one is shown in instantiation. [0010] Shell 11 has the refrigerant liquid inlet port 14 in the lower part, and has the refrigerant gas outlet 15 in the upper part. Moreover, in shell 11, three skew plates 16 are arranged by two or more skew plates 16 and this example which divide the space of this interior into two or more small space which makes that both-ends side an end face. Moreover, about the small space divided with this skew plate 16, the volume of upper small space is large rather than downward small space. Furthermore, the opening 17 which makes the adjoining small space comrade open for free passage is formed in the either side of the above-mentioned both-ends sides, and the refrigerant passage of the shape of JIGUZAKU which continued from the refrigerant liquid inlet port 14 of the lower part of the above-mentioned shell 11 to the upside refrigerant gas outlet 15 is formed. [0011] For example, as four small space is formed in the case of the above-mentioned example and the arrow head of a continuous line shows drawing 1 to it The refrigerant which flowed into the 1st small space from the refrigerant liquid inlet port 14 moves to the method of the right, flows into the 2nd small space from the right end opening 17, and moves to a left. It flows into the 3rd small space from the left end opening 17, and it moves to the method of the right, it flows into the 4th small space from the right end opening 17, moves to a left, and goes away from the refrigerant gas outlet 15. In addition, in the case of this example, it has 4 path structures. Here, although the tilt angle of the skew plate 16 is not limited, it is desirable that it receives horizontally and is among 30 degrees - 45 degrees.

[0012] In the case of this example, in <u>drawing 1</u>, the inlet port 21 and outlet 22 for cooled fluids are established in the left-hand side header 12 among two headers 12 attached in the both sides of shell 11. Moreover, the bridgewall 23 of two sheets which isolates the tube 13 which penetrates the tube [ which penetrates the small space of the above 1st ] 13, 2nd and tube 13 which penetrates 3rd small space and 2nd, and 3rd small space, and the tube 13 which penetrates the 4th small space is arranged in the interior of the header 12 of this left-hand side. Furthermore, the bridgewall 24 which isolates the tube 13 which penetrates the 1st and 2nd small space, and the tube 13 which penetrates the 3rd and 4th small space is arranged in the right-hand side header 12. And within shell 11, the flow direction of a refrigerant and the flow direction of the cooled fluid in a tube 13 become reverse, and will be in the condition of counterflow. Moreover, to on the whole the above-mentioned refrigerant moving towards the upper part from a lower part, on the whole, from the upper part, it turns caudad and this cooled fluid moves, as the arrow head of an alternate long and short dash line shows <u>drawing 1</u>. Furthermore, each tube 13 is completely immersed into refrigerant liquid, and has become the thing of a filled liquid system, and the same thing.

[0013] In addition, in order to make the same the rate of flow of the cooled fluid within each tube 13, it is desirable to make the same the number of the tube 13 which penetrates each above-mentioned smallness space. And by forming opening 17 in the edge of right and left of the skew plate 16 by turns, and making it zigzag-like two or more pass, as mentioned above There is little flow resistance, and while a fluidity is acquired by refrigerant liquid, and refrigerant liquid moves in each smallness space that there is no resistance almost

horizontally, collecting on the lower part and equalizing mostly the oil-level level in each smallness space, the gas drainage of the gas by which the refrigerant gas collected up and evaporated from refrigerant liquid is easy. Drawing 2 is what showed the situation of refrigerant liquid and a refrigerant firedamp migration, and as the said drawing Nakaya mark A shows, it moves to the 4th small space from the 1st small space, and toward the upper part, it is easy to move a refrigerant gas and it has become, and as an arrow head B similarly shows, it moves. Incidentally, the ratio of a high-boiling point refrigerant increases toward the 4th small space from the 1st small space.

[0014] Moreover, in this way, by the filled liquid system, by considering as two or more pass counterflow, the heat transfer engine performance can be good, can optimize the rate of flow of a cooled fluid, and can make the die length of an evaporator practical now. Furthermore, in the case of the above-mentioned example [ the small space of last / liquid level control / of refrigerant liquid /, and ], liquid level control is simple only for the 4th small space, this last space can take big space now, and the so-called liquid back into whom it is made to flow in the state of a liquid produces the refrigerant gas outlet 15 to a refrigerant.

[0015] <u>Drawing 3</u> shows the heat pump which applied the evaporator 1 concerning the 1st example of the above, and the circulating flow way which the refrigerant containing a compressor 31, a condenser 32, an expansion valve 33, and an evaporator 1 closed is formed. In an evaporator 1, the level controller 34 which controls the oil-level level of the refrigerant liquid in this interior, for example, the 4th small space, is formed, and the opening of an expansion valve 33 is adjusted to it according to the height of this oil-level level. That is, the opening of an expansion valve 33 becomes large, so that this oil-level level becomes high. Moreover, the water which is a cooled fluid used as a low temperature side heat source, or the passage 36 which circulates brine is connected to the condenser 32 at the inlet port 21 and outlet 22 of passage 35 and an evaporator 1 which circulate the water used as an elevated-temperature side heat source.

[0016] And the refrigerant gas compressed with the compressor 31 as everyone knows is sent to a condenser 32, and a refrigerant gas gives and carries out the temperature reduction of the heat to the water which flows the inside of passage 35, condenses it in it, and results in an expansion valve 33 here. By expanding by the expansion valve 33, the refrigerant which condensed and changed into the liquid condition evaporates in part, it flows in an evaporator 1, as mentioned above here, it carries out heat exchange through a tube 13, takes heat from a cooled fluid, evaporates completely, serves as a refrigerant gas, and repeats the same circulation as the above to a compressor 31 return and henceforth. On the other hand, the cooled fluid cooled with the evaporator 1 is used as a heat sink.

[0017] <u>Drawing 4</u> shows the broadside evaporator 2 for non-azeotropy mixing refrigerants concerning the 2nd example of this invention, <u>drawing 1</u> and the evaporator 1 of others shown in 2 are substantially the same except except for the point of having newly formed the high-boiling point refrigerant liquid extract opening 41, the same number is attached about the part which is mutually common, and explanation is omitted. Furthermore, if it explains in full detail, the 4th small space which is the last small space will be made to carry out opening of this high-boiling point refrigerant liquid extract opening 41 in this example. And from the last small space in which high-boiling point refrigerant liquid tends to pile up, this evaporator 2 extracts this refrigerant liquid compulsorily, prepares a heat exchanger separately, makes it possible to make it evaporate completely here, and is a thing.

[0018] About the part which is mutually common to the heat pump which shows the heat pump which applied the evaporator 2 and is shown in <u>drawing 3</u>, <u>drawing 5</u> attaches the same number and omits explanation. By this heat pump, while forming the intake liquid gas heat exchanger 51 between a condenser 32 and an expansion valve 33, the passage 52 which leads the refrigerant gas which came out of the refrigerant gas outlet 15 of an evaporator 2 to the intake liquid gas heat exchanger 51, and the passage 53 from the intake liquid gas heat exchanger 51 to [ are open for free passage to this passage, and ] the inlet port of a compressor 31 are formed. Moreover, the passage 54 linked to the high-boiling point refrigerant liquid extract opening 41 is made to have joined passage 52.

[0019] And the refrigerant gas and high-boiling point from an evaporator 2 are mixed, it leads to the intake liquid gas heat exchanger 51, and heat exchange is carried out between the high-pressure refrigerant liquid of a condenser 32 here, and the refrigerant liquid of the high-boiling point from the refrigerant liquid extract opening 41 is evaporated completely, and is sent out to a compressor 31. In addition, in the intake liquid gas heat

exchanger 51, the level controller 55 which controls the oil-level level of the refrigerant liquid from the highboiling point refrigerant liquid extract opening 41 of this interior is formed, and the opening of an expansion valve 33 is adjusted to it according to the height of this oil-level level. That is, the opening of an expansion valve 33 becomes large, so that this oil-level level becomes high. Thus, by leading high-boiling point refrigerant liquid to the intake liquid gas heat exchanger 51, refrigerant liquid is made to flow, the heat transfer engine performance is raised further, and it has carried out as [ make / high-boiling point refrigerant liquid / gasify completely ]. And a coefficient of performance is raised by keeping the component ratio of a refrigerant the same as that of the inlet port of an evaporator 2, and reducing the temperature in the refrigerant liquid inlet port 14 of an evaporator 2 by the \*\*\*\* configuration, and increasing the heating value which carries out heat exchange with an evaporator 2.

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## **DESCRIPTION OF DRAWINGS**

[Brief Description of the Drawings]

<u>[Drawing 1]</u> It is the sectional view of the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants concerning the 1st example of this invention.

[Drawing 2] It is the II-II line sectional view of the evaporator shown in drawing 1.

[Drawing 3] It is drawing showing the configuration of the heat pump which applied <u>drawing 1</u> and the evaporator shown in 2.

[Drawing 4] It is the sectional view of the broadside evaporator for non-azeotropy mixing refrigerants concerning the 2nd example of this invention.

[Drawing 5] It is drawing showing the configuration of the heat pump which applied the evaporator shown in drawing 4.

[Drawing 6] It is drawing showing the situation of the desirable temperature change in the evaporator of the counterflow at the time of using a non-azeotropy mixing refrigerant.

[Description of Notations]

1 Two Evaporator 11 Shell

12 Header 13 Tube

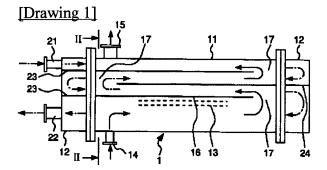
14 Refrigerant Liquid Inlet Port 15 Refrigerant Gas Outlet

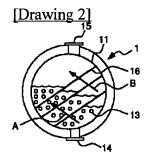
16 Skew Plate 17 Opening

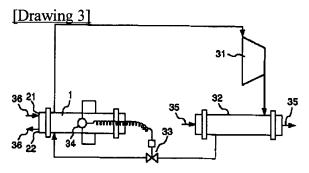
Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

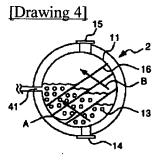
- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

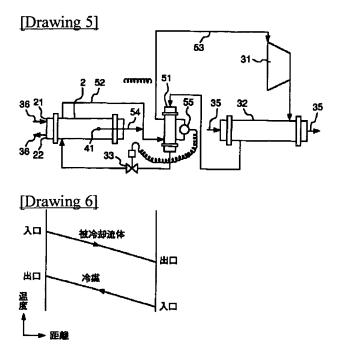
# **DRAWINGS**











# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.